

質問事項	質問要旨
民生教育常任委員会 山下 芳一	
1 「子育て支援のインクルーシブ化」について	<p>民生教育常任委員会は、令和5年7月に研究テーマを「子育て支援のインクルーシブ化」と定め、前提で「差別や偏見・先入観がなく、包括的な子育てができることで、子どもは、より良い環境や条件の下で生まれ、保護者にとって、子育てしやすい環境・条件・支援体制が整えられていること」を定義として、以後、研究・調査・協議及び、管内視察・行政ヒアリング・管外視察等も行い研鑽を重ねながら、本委員会として意見をとりまとめたものを、10月30日に提言書として町長に提出しました。</p> <p>本町の子育て支援に関しては、総体的に他の自治体と比べ、特段の遜色はないものの、ハード面やソフト面で工夫や改善等行えば、本委員会のテーマに沿った、子育て世代・子ども・地域・関係機関にとって、よりよい環境が整い、子育てしやすいまち・子どもが育まれる精華町になることを期待しています。</p> <p>また、子育て支援で著名な明石市のような中核市、特色ある子育て支援や住みやすいまちとして愛知県東浦町・大府市・長久手市の管外視察を行い、本町にとって参考となる事項も含めて提言は、項目として〔総論〕〔行政〕〔関係機関〕〔地域〕〔保護者〕〔子ども〕として記しました。</p> <p>今回、委員会としては、提言の総論と主だった課題について伺います。</p> <p>(1) 子育てしやすいまちにしようと思うとき、子育て支援世代を中心に考えるが、子育て支援の先進地は子どもを中心とした子育て支援をも重視しているが本町は如何か。</p> <p>(2) 子育て支援が充実している自治体は、施策や事業をけん引する部署が明確であり、キーマンがしっかりリード役を果たしているが本町は如何か。</p> <p>(3) 子育て支援の先進地では、子育て世代（保護者、子ども、関係者）等が集まる仕組みや場所が設けられているが、本町もこのような場所を設ける必要があると思うが如何か。</p> <p>先進地では、居場所として子どもから高齢者までが集える場所を複数個所設けているところもあるが、本町も既存施設を利用するなどして、このような場所を設けると共に、集える場所を有意義に運営していけるような人材育成は考えられないだろうか。</p> <p>(4) 行政が子育て支援を重視する姿勢を明確にし、定期的に子育て</p>

て世代及び、子どもたちとのヒアリングを行い、現状を把握して子育て支援の施策・事業の改善を図る必要があると思うが如何か。

- (5) 本町は、子育て支援の理念を示し、基本的姿勢や方針を明確にするとともに、子どもの権利を記した、子どもの権利を含む「精華町子ども条例（仮称）」を制定できないかと考えるが如何か。
- (6) 子育てに関する相談は24時間体制で受け付ける必要があると思うが如何か。（当面、即回答は出来なくてもSNS等を利用して随時受付ができるような工夫を。）
- (7) 子育て世代への支援や給付に、所得制限等の区別を設けないことが望ましいが如何か。
- (8) 義務教育修了後の子どもや保護者への支援体制を充実していく必要があると思うが如何か。
- (9) (2) のような部署やキーマンが福祉・教育・保育・関係団体等の連携を図っていくことが、子育て支援にとっては重要だと考えるが如何か。
- (10) 町人口に対して病院数が少なく、特に子育て世代は小児科が少ないことを懸念している。将来的な見通しと対応は如何か。
- (11) 放課後児童クラブの活動場所や活動内容を充実していく必要があると思うが如何か。現状、雨天時や熱中症アラート発生時には、屋内での活動となり一人当たりのスペースが狭隘で活動も単調になると思われるが認識は。